

ぜったい ゆる 「いじめは絶対に許さない」

いじめは、どの子供にも、どこでも起こりうるものです。しかし、いじめはどのような理由があっても決して許されない行為です。いじめ問題は、安全・安心な社会をいかにしてつくるかという、学校を含めた社会全体に係る国民的な課題です。大岡南小学校では、いじめは、人間として決して許されるものではなく、どこでも起こりうるものであるという認識のもとに、いじめの早期発見、早期対応及び早期解決をめざし、家庭や関係機関と連携しながらいじめ問題の解決に取り組んでいきます。

沼津市立大岡南小学校長

※「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」とする。文部科学省「いじめの定義」

子供たちへ

- 。いじめは人の心を傷つけ、時には人の命までも奪うものであり、絶対にしてはいけません。
- 。いじめを見て見ぬふりをするのはいじめをしているのと同じことです。いじめを目撃したら、勇気を出して注意してください。それができなければ、先生に話してください。いじめられた場合は、一人で悩まずに友達や先生、保護者に相談してください。

きょういん

教員は

- 。 いじめは絶対に許さないという毅然とした言葉と態度で子供たちを指導していきます。
- 。 いじめられている子供を、学校全体で守るよう努めます。
- 。 いじめは、どの学級でも起こりうることを前提に、一人で抱え込まないで校内体制を整えて情報を共有しながら対応していきます。
- 。 子供からの相談を受けた場合は、予断や偏見を持たず真摯に話を聞いて、少しでもいじめの可能性があれば徹底して調べます。

保護者の皆様へ

- 。 子供はいじめる側になることもいじめられる側になることもあります。
- 。 家庭の中でもいじめは絶対に許されない行為であることを子供たちに話してください。
- 。 子供としっかり向き合い、子供のちょっとした様子の変化などを見逃さないでください。
- 。 子供がいじめを受けていて相談が必要な場合は、速やかに学校や教育委員会、相談機関などに相談してください。